令和5年度 第1回 高崎·安中地域保健医療対策協議会 病院等機能部会 議事概要

○日 時:令和5年8月7日(月)19:00~20:35

○場 所:高崎市総合保健センター3階 第4会議室

○出席者: 高崎・安中地域保健医療対策協議会病院等機能部会構成員19名(全員出席)、 地域医療構想アドバイザー2名、事務局5名、その他関係者

1 開 会

2 あいさつ

3 議 事

- (1)地域医療構想について
 - ・地域医療構想に関する具体的対応方針について
 - ・地域医療構想に関する留意事項について
 - ・令和4年度病床機能報告について
 - ○資料1~資料3に基づき、事務局及び各医療機関から説明。
 - ○意見、質疑等は次のとおり。

(地域医療アドバイザー)

データを見た限りの意見ではあるが、高崎総合医療センターが全ての病床を高度急性期として報告していることに違和感がある。高度急性期機能として想定されているのは、一般的にはICTやHCUのような医療資源が投入される場合などのため、全て高度急性期ということには違和感があると言わざるを得ない。

病床利用率などを見ると、現状はしっかりと使われている。病院機能報告制度は 2025 年を目途にしたものだが、その先の 2040 年も見据えていかなくてはならない。その場合、全国的には特に地方都市において人口の減少が見込まれており、ダウンサイジングを検討する意見があることにも、触れる必要がある。

また、非常に細かいことだが、最近はコメディカルという言葉を使わなくなってきており、メディカルスタッフと呼称することが多いと思う。

日高病院の「2025 プラン」について、36 ページの数字では救急搬送数が減っている。 実際には2000 件以上であり、非常にしっかり救急対応されているが、減少の原因は何な のかと思う。このような場合、ストラクチャー(医師等)の問題の可能性もある。しっか りと救急医療を受入れるために、減少した原因を明らかにしておき、どのように対応する か考えた方がいいかもしれない。

夜間・休日のスタッフがいないために、本来必要とされる救急医療患者を受け入れられ

ない状態はないだろうか。高崎・安中地域は、病病連携、病診連携が非常にしっかりとできていることがデータからも分かるので、この点についても医療圏全体で考えた方が良いのではないかと思う。

(地域医療アドバイザー)

自分もデータを見て、高崎総合医療センターの高度急性期の病床数がかなり違うことが気になった。また、他の地域もそうだが、最初に(2025 年プランの)資料を作成したのが平成 29 年度で、いくつかの病院からは、今年 1 月の実績ということで報告いただいたようである。各病院ともこの 3 年間、大きなパンデミックの感染症対策について対応いただいた結果を踏まえて、新しく課題として挙がっているものがあれば、その点についても記載等していただきたいと思う。

(部会長)

高度急性期病床については、昨年度の会議の時に、「そもそも病床機能報告は、一応判断基準はあるものの自己申告だが、県はそれについてどう考えているか」という質問や意見が出された。ご存知のように、前橋を中心とした医療圏には複数の病院があって、それぞれ病床機能を持っているわけだが、日赤等では高度急性期に特化した数字が出てきていた。

高崎・安中医療圏では、高崎総合医療センターの他に(高度急性期の患者を診られる) 代替医療機関はあまりないので、高度急性期の数字をもう少し修正した方が現実に即し ているのではないかという意見が出された。それを踏まえて、今回修正して報告していた だいた。修正後の数字が全く妥当かということは、また別問題だと思うけれども。アドバ イザーの先生のご意見は確かにその通りだと思うが、前年度からの経緯があったという 点を理解いただければと思う。

(構成員)

アドバイザーの先生の指摘のとおりである。ただ、資料3の医療機関別(88ページ)の群馬大学附属病院は、令和3年度の高度急性期が634床、4年度が689床となっている。この数字に対し、高崎は昨年、数十床という数字であったため、この根拠はどこにあるのか厚労省に確認するという話になったが、残念ながらはっきりとした回答はなかった。

そのため、全体の比較をするのなら同様の並べ方をした方が比較しやすいだろうと、高 崎総合医療センターは今回の数字を出してくれたという経緯がある。この数字が独り歩 きするものでもないので、あくまでも全体のバランスの一つとして考えて、もう少し現実 を見つめて、次に向かっていければと思っている。

(2) 外来機能の明確化・連携について

- ○資料4に基づき、事務局から説明。
- ○意見、質問等なし。協議の結果、異議なしで外来受診重点医療機関2病院を選定。

- (3) 群馬県の新型コロナウイルス感染症対応への振り返り及び課題と評価について
 - ○資料5に基づき、事務局(がん・感染症疾病対策課)から説明。
 - ○意見、質疑等は次のとおり。

(構成員)

アンケートは、医師会に持ち帰って、医師会の総意で提出してよいのか。

(事務局)

そのような形でお願いしたい。

- (4)「高崎・安中地域保健医療対策協議会病院等機能部会設置及び運営に関する要綱」に おける構成員の見直しについて
 - ○資料6に基づき、事務局から説明。
 - ○意見。質疑等はなし。
- 4 その他
- 5 閉会